

筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所 自然観察会

「氷瀑の大明神の滝 と 冬の生き物たち」

雪の降り積もった遊歩道を自然観察しながら歩きます。厳しい冬にも生き物たちは様々な方法でその生命を繋いでいます。雪上に見られる生き物たちのサイン。そしてダイナミックに凍りついた「大明神の滝」（通常非公開）。菅平ナチュラルリストの会のボランティアガイドがご案内します。

[日時] 令和2年2月1日（土） 9時30分～12時（9時 受付開始）

[場所] 筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所（長野県上田市菅平高原 1278-294）

[定員] 30名（申込多数の場合は抽選となります）

[参加費] 50円（保険代）

[服装等] 防寒着上下、防寒靴※、防寒帽子、手袋、雨具（防水性があれば防寒着と兼用可）、ストック（あれば便利） ※スノーシューはご遠慮ください

[その他] 悪天候の場合は中止の連絡をします

[申込方法] 1月20日（月）～24日（金）に、参加者全員の氏名と住所、代表者の電話番号、FAX番号またはメールアドレスを明記の上、メールまたはFAXで下記へ

[お申し込み先／お問い合わせ]



筑波大学山岳科学センター
菅平高原実験所

ikimono@sugadaira.tsukuba.ac.jp

FAX 0268-74-2016

TEL 0268-74-2002

（平日9～17時、担当：山中）

